



# やまぼうし

学校教育目標  
夢をはぐみ 生命を輝かせ  
確かな実践力をそなえた生徒の育成

大崎市立鳴子中学校  
学校だより第8号  
2024.12.2



## 笑顔いっぱいの鳴中祭でした



1年生合唱「きみをのせて」  
指揮：THさん



2学年合唱「夏の日の贈り物」  
指揮：TSさん



3学年合唱「きみとともに」  
指揮：GNさん



全校合唱「変わらないもの」  
指揮：GNさん  
伴奏：GNさん



1学年「校外学習」

### 第19回 鳴中祭 Fly high～最高の思い出を形に～

- ・学年合唱，全校合唱
- ・少年の主張・国語弁論・英語暗唱の発表
- ・各学年の「総合的な学習の時間」の発表
- ・表現活動の発表（演劇・ダンス・和太鼓）
- ・総合文化部／教科の作品展示



2学年「職場体験／再生  
可能エネルギー」



3学年「鳴子の地域活  
性について」



演劇「トトロ」



ダンス



太鼓「名生定太鼓」

10月26日（土）に，第19回鳴中祭が行われました。実行委員や生徒会執行部を中心に，全校生徒が一丸となって，最後の鳴中祭を成功させるために，準備や練習に一生懸命取り組んできました。

学年合唱では，各学年のカラーが見えるようなハーモニーが体育館に響きました。全校合唱では，優しく美しい歌声と柔らかな表情に，今日一日を楽しもう，最高の思い出にしようという意気込みが感じられました。少年の主張，国語弁論，英語暗唱の発表は，堂々としていて，観客席から惜しみない拍手が送られました。総合的な学習の発表では，地域を知り，社会と関わり，自分がどのように貢献していくかについて，各学年の段階を踏まえて発表しました。縦割りのグループで取り組んだ表現活動では，演劇「トトロ」で会場に笑いを巻き起こし，リズム感あふれるダンスで会場を盛り上げ，名生定太鼓の迫力ある演奏で会場は一体感に包まれました。また，総合文化部や教科の展示も，見事な出来栄の作品ばかりで，これまで充実した活動をしてきたことが伝わってきました。

生徒の学習や練習の成果が表れたステージ発表，授業や部活動で取り組んできた展示発表，どちらも，まさに「文化の秋」を体現するような，最高の鳴中祭になりました。

## 後期生徒会が発足しました



１０月４日（金）に行われた生徒会選挙を受け、１０月２９日（火）に生徒会執行部任命式と引継式が行われ、生徒会活動の中心が３年生と２年生から、２年生と１年生に引き継がれました。

旧生徒会執行部の一人一人からの挨拶の後、新しく生徒会執行部になった生徒が、その責任の重さを感じながら、校長先生から任命状を受け取りました。

そして、前生徒会長・ＣＴさんから新生徒会長・ＦＹさんへ、生徒会旗が引き渡されました。新生徒会執行部の一人一人からの挨拶では、鳴子中学校を、４月からは鳴子小中学校を、自分たちの力で活発なものにしていこうという強い意気込みが感じられました。これから鳴中生が丸となって生徒会活動を盛り上げていってほしいと思います。

### 令和６年度後期生徒会執行部

生徒会長	ＦＹさん	副会長	ＭＫさん	副会長	ＴＨさん
役員	ＫＳさん	役員	ＳＡさん	役員	ＣＲさん



## 大崎市平和作文コンクール

大崎市の「小・中学生平和作文コンクール」において、３年生のＯＭさんの作品「私たちが作る平和への道」が、最優秀賞に選ばれました。Ｏさんは、授業で学んだことから「私たちができるのは現実と向き合い、平和の実現を自分事として考えること」という自分の考えをまとめました。作品は市ウェブサイトで読むことができます。

## 赤い羽根共同募金活動

１１月２日（土）に環境福祉委員や生徒会執行部から８名の生徒が、鳴子峡で行われた赤い羽根共同募金活動に参加しました。あいにくの雨模様でしたが、多くの観光客の方から募金にご協力いただくことができました。集まった募金は、市社会福祉協議会鳴子支所をとおして、様々な福祉課題の解決のために役立てられます。



## 鳴子地域音楽会

１０月３０日（水）に、鳴子小学校、川渡小学校３年生、鬼首小学校、鳴子中学校全校生徒が集い、鳴子地域音楽会が行われました。「ふるさと」「カムロの山のわらべ唄」「川小おはやし」「わらべ歌メドレー」など、小学生が一生懸命歌ったり演奏したりする姿を見て、優しい気持ちになりました。鳴中生が歌った「変わらないもの」の美しいハーモニーに、聞いていた小学生も聞き入っていました。



## 感謝いたします

- ・１０月１６日（木）、大尺集落からもち米を寄贈していただきました。給食でおいしくいただきました。
- ・１１月７日（水）、千葉様から、花壇用のもみ殻を寄贈していただきました。
- ・１１月１０日（日）、加藤山崎教育基金から、和太鼓の皮の張替費用として約４０万円の支援をいただきました。皮を張り替えたばかりの和太鼓の音はとても張りがあり、鳴中祭での名生定太鼓の演奏は例年以上に迫力があるものでした。

## お知らせ

鳴子小中学校開校に向け、工事は順調に進んでいます。校舎内の工事はほぼ終了し、現在は遊具の設置や、駐車場の工事を行っています。

体育館北側にある大きく成長した４本のヒマラヤ杉の根によって周辺のアスファルトに影響が出てきたため、１１月２９日（金）に、先端から４分の１程度を伐採しました。